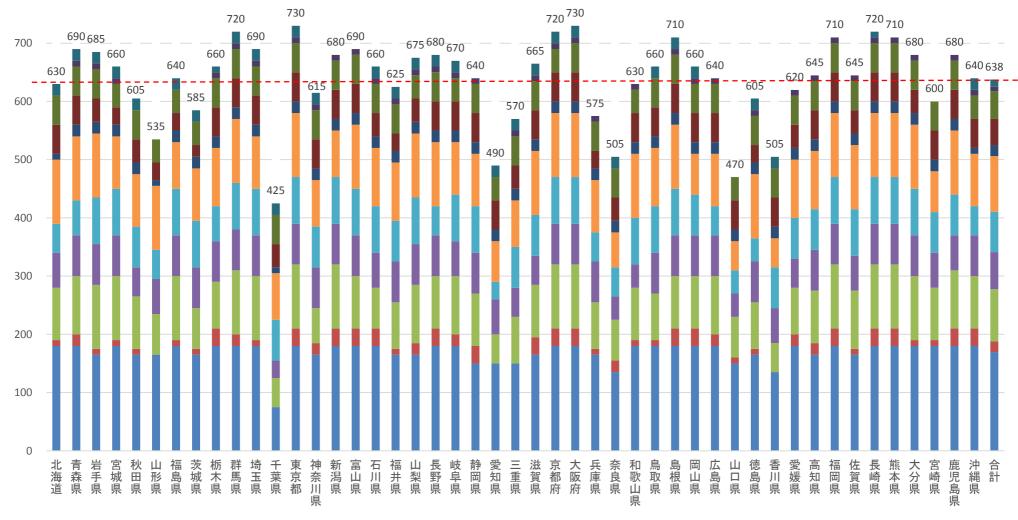
保険者機能強化推進交付金(都道府県分)に係る 評価指標の該当状況結果について

平成31年3月 厚生労働省老健局介護保険計画課

平成30年度保険者機能強化推進交付金(都道府県分)に係る評価結果





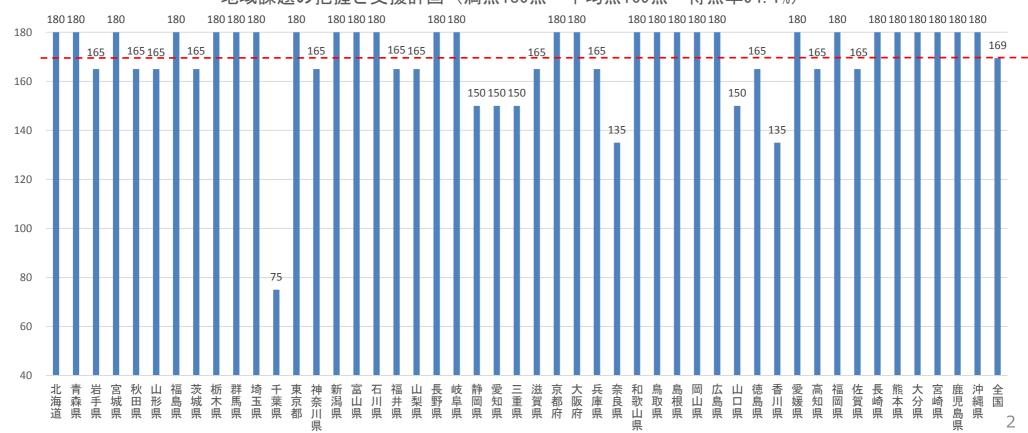
■ I 地域課題の把握と支援計画(180点)

- Ⅱ 自立支援・重度化防止等。保険給付の適正化事業 Ⅱ 自立支援・重度化防止等。保険給付の適正化事業
- Ⅱ 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業 Ⅱ 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業 Ⅱ 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業
- Ⅱ 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業 Ⅱ 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業 Ⅱ 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業
- Ⅱ 自立支援・重度化防止等、保険給付の適正化事業 Ⅲ 要介護状態の変化(20点)

I 管内の市町村の介護保健事業に係るデータ分析等を踏まえた地域課題の把握と支援計画

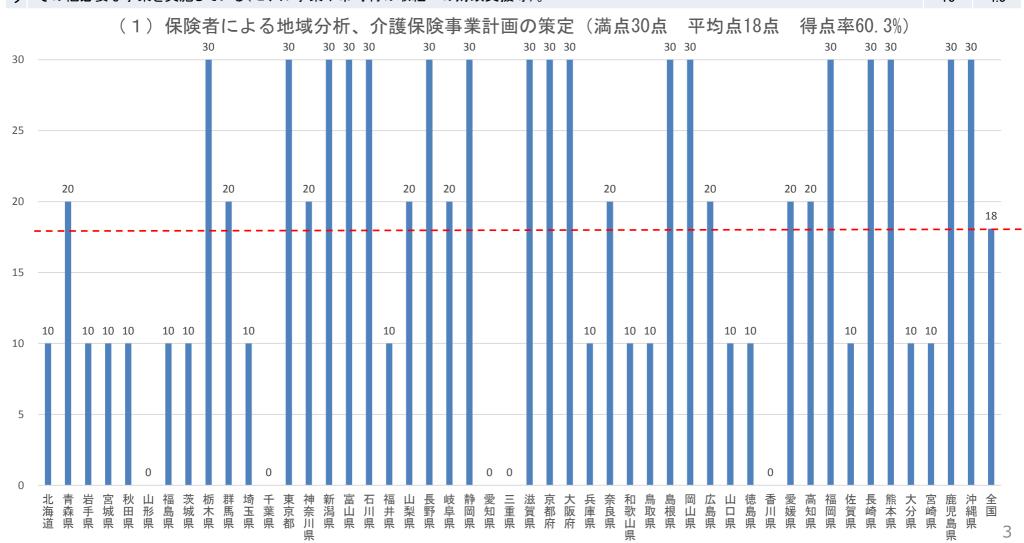
	評価指標	得点	平均		評価指標	得点	平均
(1	地域包括ケア「見える化」システムその他の各種データを活用し、当 該都道府県及び管内の市町村の地域分析を実施し、当該地域の実情、 地域課題を把握しているか。また、その内容を保険者と共有しているか。	60	55.9	4	現状分析、地域課題、保険者のニーズを踏まえて自立支援・重度化防止等に係る保険者への支援事業を企画立案しているか。	15	14.7
2	保険者が行っている自立支援・重度化防止等に係る取組の実施状況 を把握し、管内の保険者における課題を把握しているか。また、その内 容を保険者と共有しているか。	60	59.4	⑤	当該都道府県が実施した保険者支援に関する取組に係る市 町村における効果について、把握し評価を行ったうえで、保険 者と共有しているか。	15	10.5
(3	保険者が行っている自立支援・重度化防止等に係る取組に関し、都 道府県の支援に係る保険者のニーズを把握しているか。	15	14.4	6	管内の市町村の介護保険事業に関する現状や将来推計に 基づき、2025年度に向けて、自立支援・重度化防止等に資す る市町村の支援のための施策のについて、目標及び目標を 実現するための重点施策を決定しているか。	15	14.7

地域課題の把握と支援計画(満点180点 平均点169点 得点率94.1%)



(1)保険者による地域分析、介護保険事業計画の策定

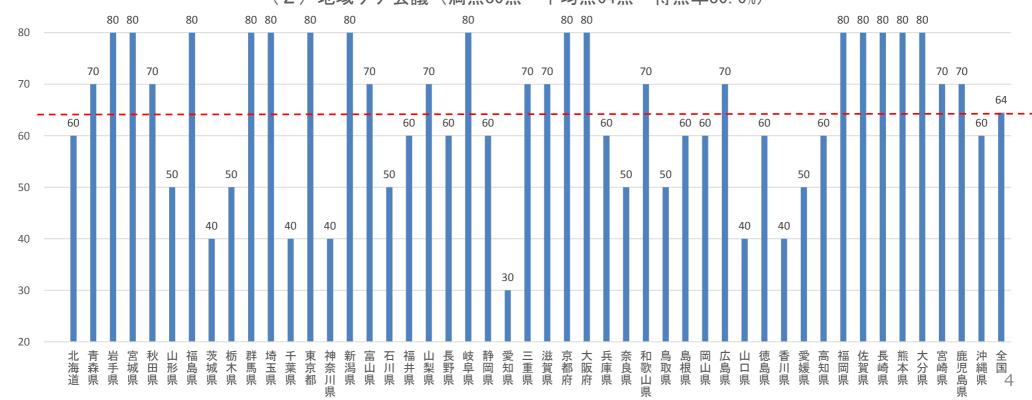
	·····································	得点	平均
保険者	による地域包括ケア「見える化」システムによる地域分析、介護保険事業の策定に係り、市町村への研修事業やアドバイザー派遣事業等を行	っている	か。
ア 市町	J村への研修事業を実施している。	10	8.5
イ 市町	J村へのアドバイザー派遣事業を実施している。	10	5.5
ウ その)他必要な事業を実施している(モデル事業や市町村の取組への財政支援等)。	10	4.0



)地域ケア会議

	——————————————————————————————————————						
	評価指標	得点	平均		評価指標	得点	平均
地	域ケア会議に関し、自立支援、重度化防止等に資するものとな	るよう市	町村への	の研	修事業やアドバイザー派遣事業等を行っているか。		
ア	市町村、地域包括支援センターの管理職・管理者に対して 研修会等を実施している。	10	8.7	オ	都道府県医師会等関係団体と協力して、郡市区医師会等 関係団体の担当者に対して研修会等を実施している。	10	6.2
1	都道府県医師会等関係団体と協力して、郡市区医師会等 関係団体の管理職・管理者に対して研修会等を実施してい る。	10	4.5	カ	介護関係者等の担当者に対して研修会等を実施している。	10	8.9
ウ	介護関係者等の管理職・管理者に対して研修会等を実施 している。	10	7.0	+	市町村へのアドバイザー派遣事業を実施している。	10	9.8
ェ	市町村・地域包括支援センターの担当者に対して研修会 等を実施している。	10	10.0	ク	その他必要な事業を実施している(モデル事業や市町村の取組への財政支援等)。	10	9.4
	(2)地域ケア会調	義(満	点80点	<u> </u>	平均点64点 得点率80.6%)		

(心) (心) (心) T均示サポ **付点平00.0**//



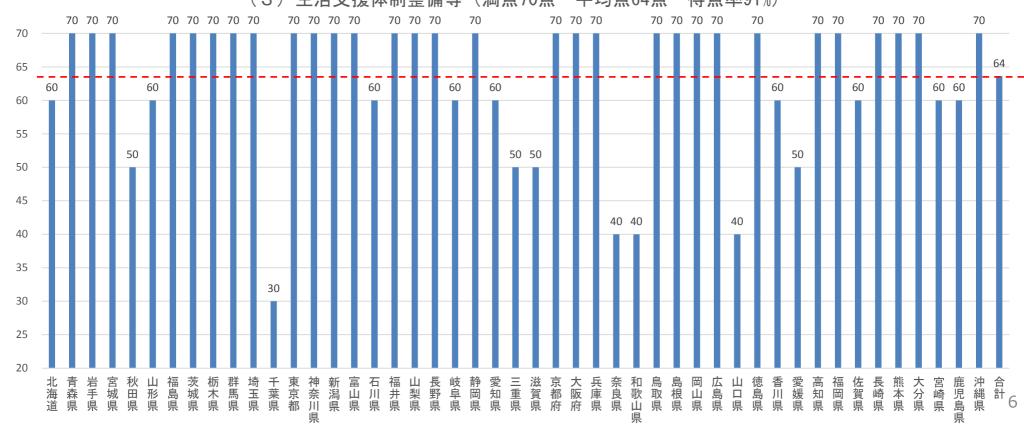
Ⅱ(2)介護予防

																				Ī	评価	指	票																				得	点	平	均
_	般介語	護う	予防	事	業に	こおり	ける	5通	いの)場	ဖ ြ	立ち	上(げ等	、イ		予队	坊を	効与	具的		実施	する	るた	め0	の市	町木	寸へ	の	研修	事	業や	アト	バン	ſザ-	一派	造	事業	業等	を行	丁つ つ	てし	いる が	j۱ _°		
ア	介	護	予队	方に	従	事す	るī	市町	村	職員	員や	関係	系者	たけ	対し	、介	護	予防	ちを?	効身	具的	に写	と 施	する	るた	めの)技·	術的	勺支	援は	に係	る研	*修:	会等	を実	施	して	しい	5 。				10	O	9.	8
1	介	·護·	予队	方を	効!	果的	11=3	実施	す	るた	-め	の実	€地	支援	爰等	を行	Ţ う	アド	バイ	(ザ	一 を	養.	成し	人派	儙	して	いる	5。															10	0	7.	9
ウ	そ	のf	他イ)護	予	坊を	効!	果的)(こ	実が	色す	るた	:め	の必	少要	な事	業	をす	ミ施 しょうしん しょうしん かいかい かいかい しょう かいかい しょう かいかい しょう かいかい しょう かいかい しゅうしゃ しゅうしゅう しゅうしゅう しゅうしゃ しゅうしゅう しゅうしゃ しゃりん しゅうしゃ しゃりん しゅうしゃ しゃりん しゃりん しゃりん しゃりん しゃりん しゃりん しゃりん しゃ	して	こしい	る(-	モデ	ル	事業	ゃ	市町	村	の取	双組	^ σ.)財	政支	援等	等)。								10	0	7.	9
20	30	30	30	30			30	30	30	30	30		(2 30		介 30	·護	予	防 ³	i() 8 08		53 (3)		Į	4		点2	26点	Ħ.	得		率(30	30	30		30	30	30		30 3	30	
30																																													26	ō
20					20	20		1		-				20		20 2	20 2	20		2	0	20	0	20)		20	20	20		ľ			20)		-		20				20			
10												10											1()											10											
10																																														
U	北海道	青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県	茨城県	栃木県	群馬県	埼玉県	千葉県	東京都	神奈川県	新潟県	富山川県	石岩川	福井県県	山梨県	長野県	支犁果	争爱知果	愛可具果	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	は、意味の	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	佐賀県	長崎県	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖金縄	5

Ⅱ (3) 生活支援体制整備等

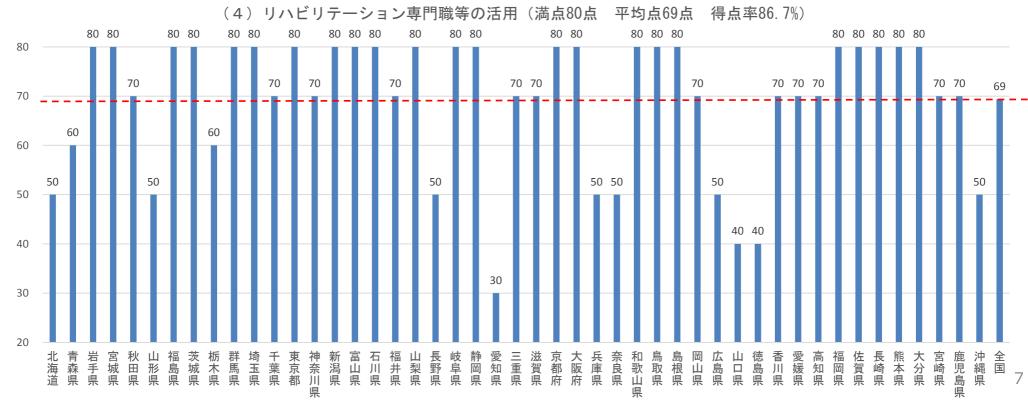
	評価指標	得点	平均		評価指標	得点	平均
生	活支援体制の整備に関し、市町村の進捗状況を把握し、広域的	的調整に	関するま	支援	を行うために必要な事業を行っているか。		
ア	研修等の実施により生活支援コーディネーターを養成して いる。	10	10.0	才	市町村による情報交換の場を設定している。	10	10.0
1	市町村、NPO、ボランティア、民間事業者等を対象とした 普及啓発活動を実施している。	10	8.5	カ	生活相談支援体制の整備に関する市町村からの相談窓 口の設置等、相談・助言を行っている。	10	8.7
ウ	生活支援・介護予防サービスを担う者のネットワーク化の ための事業を実施している。	10	8.3	+	その他必要な事業を実施している(モデル事業や市町村の取組への財政支援等)。	10	8.1
エ	好事例の発信を行っている。	10	10.0				

(3) 生活支援体制整備等(満点70点 平均点64点 得点率91%)



Ⅱ(4)自立支援・重度化防止等に向けたリハビリテーション専門職等の活用

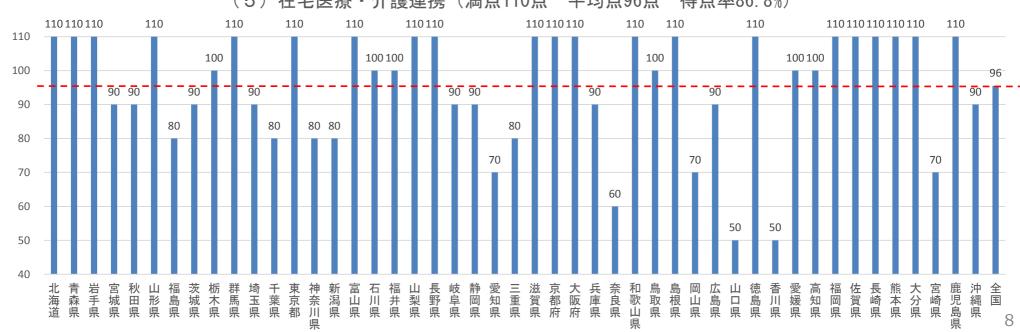
	評価指標	得点	平均		評価指標	得点	平均
É	l立支援、重度化防止等に向けた市町村の取組支援のため、リノ	ヽビリテ-	ーション	専門	職等の人的支援を関係団体と連携して取り組んでいるか		
ア	都道府県医師会等関係団体と連携し、市町村に対する地域リハビリテーション支援体制について協議会を設けている。	10	7.0	才	リハビリテーション専門職等に対して、派遣に際して必要と なる知識に関する研修会を実施している。	10	9.8
1	都道府県医師会等関係団体と協議し、リハビリテーション 専門職等の派遣に関するルールを作成し、派遣調整をする 機関を設置している。	10	7.9	カ	市町村に対して、リハビリテーション専門職等の派遣にかかる体制や活用方法について周知している。	10	9.8
ウ	リハビリテーション専門職等を派遣する医療機関等を確保 している。	10	7.7	+	リハビリテーション専門職等を地域ケア会議や通いの場等 に派遣している実績がある。	10	9.8
I	市町村に対して、派遣に際して必要となる知識に関する研修会を実施している。	10	8.7	ク	その他、リハビリテーション専門職等の職能団体との連携に関して必要な事業を実施している(モデル事業や市町村の取組への財政支援等)。	10	8.7
	(4) リハビリテーション専	門職等	の活用	()	高点80点 平均点69点 得点率86.7%)		



Ⅱ(5)在宅医療·介護連携

	評価指標	得点	平均		評価指標	得点	平均
在	宅医療・介護連携について、市町村を支援するために必要な事業を行	っている	か。				
ア	在宅医療・介護資源や診療報酬・介護報酬のデータの提供をしている。	10	8.9	+	入退院に関わる医療介護専門職の人材育成に取り組んでいる。	10	8.5
1	地域の課題分析に向けたデータの活用方法に対する指導・助言をしている。	10	8.5	ク	二次医療圏単位等地域の実情に応じた圏域において、地域の 医師会等の医療関係団体と介護関係者と連絡会等を開催してい る。	10	9.1
ウ	医師のグループ制や後方病床確保等広域的な在宅医療の体制 整備の取組を支援している。	10	7.9	ケ	在宅医療をはじめとした広域的な医療資源に関する情報提供を市町村に対して行っている。	10	8.5
エ	切れ目のない在宅医療・在宅介護の提供体制整備に関する事 例等の情報を提供している。	10	9.8	コ	在宅医療・介護連携推進のための人材育成を行っている。	10	9.6
才	広域的な相談窓口の設置や相談窓口に従事する人材の育成に 取り組んでいる。	10	8.7	サ	住民啓発用の媒体を作成し、市町村が実施する普及啓発の支 援を実施している。	10	7.2
カ	退院支援ルールの作成等市区町村単独では対応が難しい広域 的な医療介護連携に関して支援を行っている。	10	8.7				

在宅医療 · 介護連携 (満点110点 平均点96点 得点率86.8%)



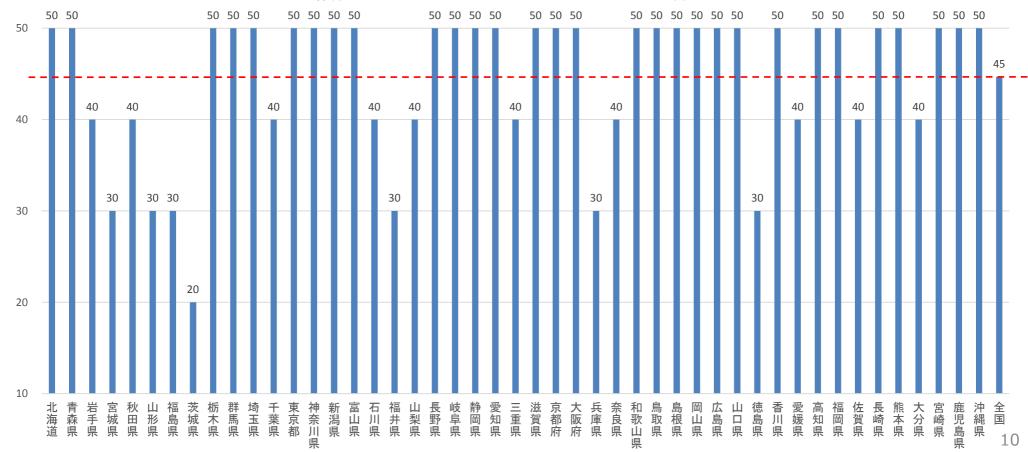
	Ⅲ(6)認知症総合支援		
	。 	得点	平均
部	認知症施策の推進に関し、現状把握、計画の策定、市町村の取組の把握等を行っているか。		
ア	認知症施策に関する取組(※)について、各年度における都道府県の具体的な計画(事業内容、実施(配置)予定数、受講予定人数等)を定 め、進捗状況について点検・評価している。 ※ 早期診断・早期対応の連携体制等の整備、認知症対応力向上研修実施・認知症サポート医の養成・活用、若年性認知症施策の実施、権 擁護の取組の推進等	10	10.0
1	市町村の認知症施策に関する取組(※)について、都道府県内の全市町村の取組状況を把握したうえで、市町村の状況の一覧を作成し、そ 状況を自治体HPに掲載する等公表している。 ※ 認知症初期集中支援チームの運営等の推進、認知症地域支援推進員の活動の推進、権利擁護の取組みの推進等、地域の見守りネット ワークの構築及び認知症サポーターの養成・活用本人・家族への支援等	10	9.2
((音) 認知症総合支援(満点20点 平均点19点 得点率95.7%)		
20	20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 2	20 20 20	19
4.5			
15	10 10 10		10
10			
	*		

栃 群 埼玉県 神奈川県 和歌山県 北海道 青森県 岩手県 宮城県 秋田県 福島県 茨城県 千葉県 東京都 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 府 大阪府 兵庫県 奈良県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県県 長崎県 大分県 宮崎県 鹿児島県 沖縄県 全 国 山形県

Ⅱ(7)介護給付の適正化

	評価指標	得点	平均		評価指標	得点	平均
介	護給付費の適正化に関し、市町村に対する必要な支援を行って	いるか	0				
ア	「医療情報との突合」「縦覧点検」の実施を支援している (国保連への委託に係る支援を含む)。	10	9.4	エ	保険者の効果的な取組事例を紹介する説明会等を実施している。	10	9.4
1	国保連の適正化システムの操作研修や実地における支 援を実施している。	10	9.2	才	その他、都道府県として市町村の実情に応じた支援を実施している(モデル事業や市町村の取組への財政支援等)。	10	7.2
ゥ	ケアプラン点検に関する研修や実地における支援を実施 している。	10	9.6				

[7)介護給付の適正化(満点50点 平均点45点 得点率89.4%)



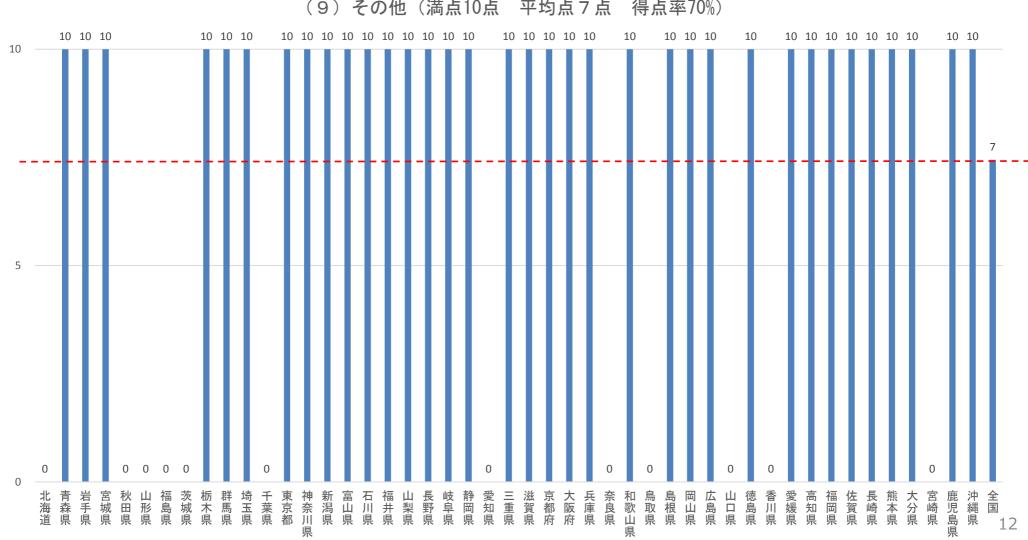
Ⅱ (8)介護人材の確保

																ш		1	O	,	,	Ш	Į		<u>\1</u>	4	עט	ΉE	E V	T.																		
							評	西书	旨標									í	得点	ā	平	均										Ē	平価	i指	票										得	点	平	均
202	25年及	ひび	第7期	钥計	画期	間	にお	いけ	る介	`護	人	すの	将	来扫	隹計	 を	行し	١, إ	具体	卜的	な目	目標	を持	曷(-	げた	上で	で、!	必要	更な	施負	を	企ī	画式	Z案	して	LV.	るカ	١,										
ア	202 てい		、第	7期	計画	Ī期I	間に	お	ける	介	護	人材	か	推詞	†を	行	O		10		9	.8	1		定	'量	的た	目	標刀	及ひ	実	施田	寺期	を	定め	てし	いる	5.							10)	9	0.4
介記	養人材	すの	確保	及て	質の	の向]上[こ関	し、	. 当	該	也均	はに	おい	ける	課題	頃を	踏ā	まえ	.、业	要心	な	事業	きを	実於	色し	てし	る	0																			
ア	人	材の	新規	参	入や	、復	₹職•	再	就職	线支	援:	策を	実	施し	て	いる	,)。		10		10	0.0	ゥ	,	そ	の ⁴	他、	人	材確	保	• 質	の [句上	-1=	向(-	<i>††</i> =	取	組を	実	施	して	こしい	る。	0	10)	9	0.6
1	都派ル事		県と 等の排								の消	舌用	=	向け	ナ <i>ナ</i> こ	モラ	<u>-</u> "		10		8	.9																										
												(8)	人	材	確	保	(;	满,	点5	50 F	点	<u>v</u>	平均	习点	₹48	3点	į	得	点	率	95	. 3%	6)													
50	50 5	50 5	0	50			5	0 5	50 5	50 5	0 5	50 5	0 5	50 !	50	50	50	ļ	50		50		50	50		50	50	50		50	50	50	50		50	50	50	50	50) 50) 50	0 5	50 5	50	50	50		
_											L																																					48
40			40		40 4	40 4	40											40		40		40			40				40					40													40	
30	北海道	青春県	当財場	秋田県	山形県	福島県	茨城県	厉 末 東	詳 5 見	奇玉県	千葉県	東京都	神奈川里	新湯湯	富山県	石川県	福井県	山梨県	長野県	岐阜県	静岡県	愛知県	三重県	滋賀県	京都府	大阪府	兵庫県	奈良県	和歌山県	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県	福岡県	话 佐 賀 県	10000000000000000000000000000000000000	見るし	熊本県	大分県	宮崎県	鹿児島県	沖縄県	全 国 11

(9) その他の自立支援・重度化防止等に向けた各種取組への支援事業

· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	得点	平均
(1)~(8)の他、自立支援、重度化防止に向けた市町村の取組について、管内の市町村の現状を把握した上で、必要な取組を行っているか。	10	7.5





Ⅲ 管内の市町村における評価指標の達成状況による評価

	。 	得点	平均
ア	管内市町村における一定期間における、要介護認定者の要介護認定等基準時間の変化率の状況はどのようになっているか。	10	6.4
1	管内市町村における一定期間における要介護認定者の要介護認定の変化率の状況はどのようになっているか。	10	6.4

